

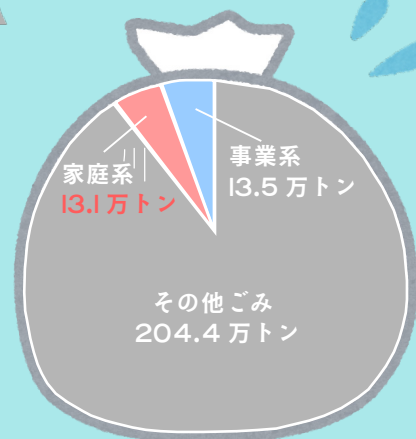
一年間で出る食品ロス量は 大型トラック 464000 台分！？

え、こんなに！？

日本の食品ロス量は約464万トン（＝大型トラック46.4万台分）と推計されており、日本の人口1人当たり毎日おにぎり1個（102g）を捨てている計算になります。食品ロスには「事業系食品ロス」と「家庭系食品ロス」の2種類があり、食品ロスを減らすためには事業者と家庭のそれぞれが食品ロスの削減に取り組む必要があります。

〔資料：食品ロス量（令和5（2023）年度推計）総務省人口推計（2023年10月1日）〕

埼玉県では、平成30（2018）年度の家庭等からのごみの排出量は231万トンで、そのうち食品ロス量は13.5万トンとなっています。

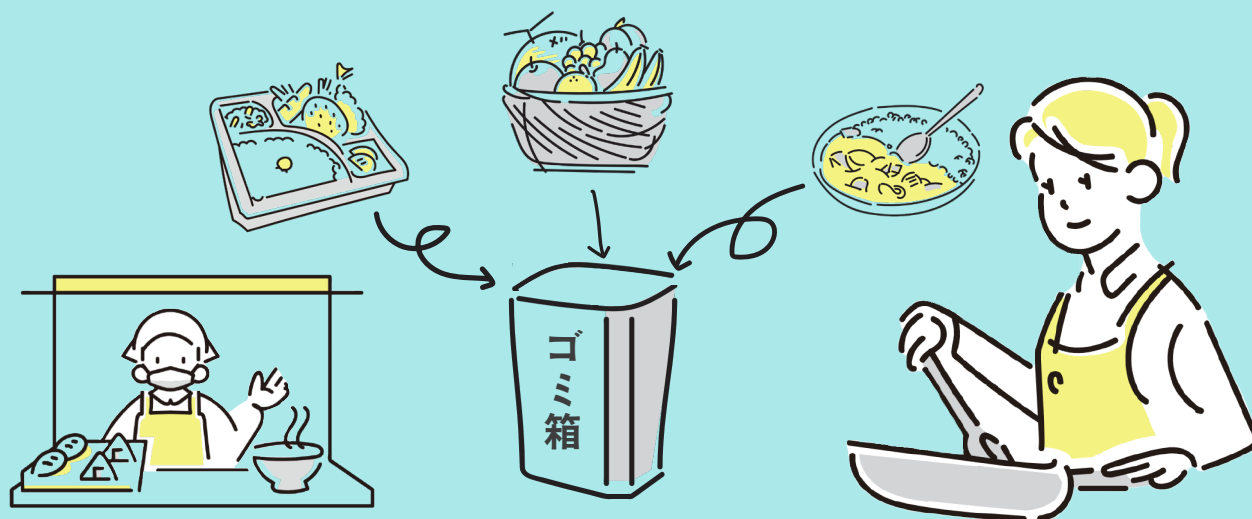


全体 231 万トン
平成30（2018）年度埼玉県のごみ内訳

食品ロスを
知ろう！

「事業系食品ロス」と 「家庭系食品ロス」ってなに？

日本での食品ロスの原因は大きく分けて2つあります。



〈1〉スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどでの売れ残りや返品、飲食店での食べ残し、売り物にならない規格外品といった「事業系」食品ロス。

〈2〉家での料理の作り過ぎによる食べ残しや、買ったのに使わず捨ててしまうこと、料理時の皮のむき過ぎなどの「家庭系」食品ロス。